



東区交通安全便り

No. 178

セーフティ東区

平成 30 年 10 月発行

東区交通安全運動推進委員会

東区民センター 1 階

Tel 741-2400(内線 624)



交通安全市民総ぐるみ運動など街頭啓発や、交通事故防止にご協力ありがとうございます



鉄東地区



北光地区



北栄地区



栄西地区



栄東地区 (たまねぎ)



元町地区



伏古本町地区



丘珠地区



札苗地区



苗穂地区 (旗波)

他にも、新入学啓発、自転車啓発、高齢者啓発など、数多くの取り組みがなされています。

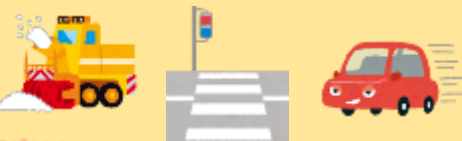


11月11日(日)からは、冬の交通安全運動が始まります。寒い中の啓発となりますので、暖かい服装でご参加ご協力、お願いいたします。



東区内 今年の死亡交通事故 3件発生!

1/30 除排雪作業中、53歳男性作業員の方が除雪車にひかれた



2/3 横断歩道を渡っていた67歳女性が右折車にはねられた

5/31 片側1車線の道路で69歳男性は普通貨物車にひかれた

周囲の安全確認とともに
~だろう!ではなく
~かもしれない!と危険を
予測することが大切です

	発生件数	前年比	死亡者数	前年比	傷者数	前年比
東区	530件	-111件	3人	1人	572人	-119人
札幌市	3,446	-493	14	0	3,901	-569
北海道	7,411	-716	106	-4	8,599	-941

(平成 30 年 10 月 10 日現在)

交通安全教室

今年、東区内で行われた交通安全教室を紹介します



当推進委員会では、各世代に合わせた交通安全教室を人形劇・寸劇・パソコン等を用いて行いました。



夜光反射材を活用しましょう！



自転車教室



2つの小学校で、地域の方々やPTAの皆さんによる『自転車教室』が開催されました。自転車の正しい通行方法を学び、車の周りに潜む危険を大型車による「巻き込み実験」で、体感していました。



飲酒運転をなくすための3つの約束



何の落ち度もない人の人生を狂わせてしまう“悪質で危険な犯罪”飲酒運転..

「お酒を飲んでから時間が経っていた」「事故を起こさない自信があった」「飲んだお酒の量が少ないので大丈夫だと思った」「目的地が近かった」など、安易な考えから飲酒運転に及んでいます。アルコールには麻痺作用があり、脳の働きを麻痺させ、「気が大きくなり速度超過など危険な運転をする」「車間距離の判断を誤る」「危険を察知するのが遅くなり、ブレーキを踏むまでの時間が長くなる」など、事故に結びつく危険性を高めます。

1

お酒を飲んだら運転しない！

お酒を飲んだら運転せず、公共交通機関や運転代行を利用する。運転するなら、お酒は飲まない。

飲んだら乗らない！
乗るなら飲まない！



2

運転する人には、

お酒を飲ませない！

運転するおそれのある人には、お酒を勧めたり、飲ませない。



3

お酒を飲んだ人には

運転させない！

飲酒した人には絶対に運転させない。車を貸さない。

飲酒運転の車に同乗しない。



一杯で 消える未来と 消せぬ罪